市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

To Me

広報とめ
トゥー・ミー

7
Jul 2019
Vol.290

【ときめき人】
髙橋 由紀子さん

【主な記事】
パークゴルフに行こう

【今月の表紙】
岩沼中学校ファームステイ
（関連記事８ページ）

うまし、たくまし、登米市

2019・春 叙勲

不断の努力と永年の功績が認められ

旭日双光章（地方自治功労）

阿部　正一（まさかず）さん
（迫町古宿・72歳）

1992年迫町議会議員に当選して以来、6期21年にわたり、地域発展に貢献。2003年には、迫町議会議長に就任し、議会の円滑な運営とその活動の活性化に注力しました。

豊富な経験と卓越した指導力を発揮し、地方自治の発展と教育、住民福祉の向上に尽力しました。

瑞宝双光章（教育功労）

片倉　敏明（としあき）さん
（米山町今泉・71歳）

1971年に教員となり、宮城町立（現仙台市）広瀬小学校に勤務。99年唐桑町立（現気仙沼市）中井小学校長、2004年宮城県大河原教育事務所長、06年佐沼小学校長を務め、09年3月に退職しました。11年5月登米市教育長に就任、15年5月に退任するまで、教育発展に尽力しました。

瑞宝双光章（消防功労）

千葉　金生（かねお）さん
（迫町三方島・68歳）

1971年登米地区消防事務組合に入庁。2008年登米市消防署東出張所長、09年同消防署副署長、10年同消防本部指令課長に就任し、消防防災行政の基礎確立に貢献しました。

11年に退職するまで、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章（消防功労）

亀井　明（あきら）さん
（津山町宮町・70歳）

1973年津山町消防団に入団。99年同副分団長、2002年同分団長、05年登米市津山町消防団分団長、10年登米市消防団副団長に就任し、防火思想の普及、地域防災の確立に貢献しました。

17年に退団するまで、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章（消防功労）

佐々木　修一（しゅういち）さん
（米山町的場・70歳）

1970年米山町消防団に入団。90年同分団長、2005年登米市米山町消防団分団長、06年同副団長、07登米市消防団副団長に就任し、防火思想の普及、地域防災の確立に貢献しました。

15年に退団するまで、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

パークゴルフに行こう

6月1日、高森パークゴルフ場がオープンしました。世代や性別に関係なく誰でも気軽にできると、近年、人気が高まっているパークゴルフ。今号は、パークゴルフについて紹介します。

1遊園地と一緒に楽しめる珍しいパークゴルフ場2登米中央商工会創作太鼓会「風の鼓響」による祝いの演奏3関係者による始打式4石越小学校吹奏楽部が祝賀演奏5待ちわびたパークゴルフ場がオープンし、楽しみながらプレーする愛好者

県内最大級 高森パークゴルフ場オープン

石越町に2017年８月から建設を進めていた高森パークゴルフ場が完成し、６月１日に利用を開始。市内外のパークゴルフ愛好者が待ち望んだ日が、ついに訪れました。

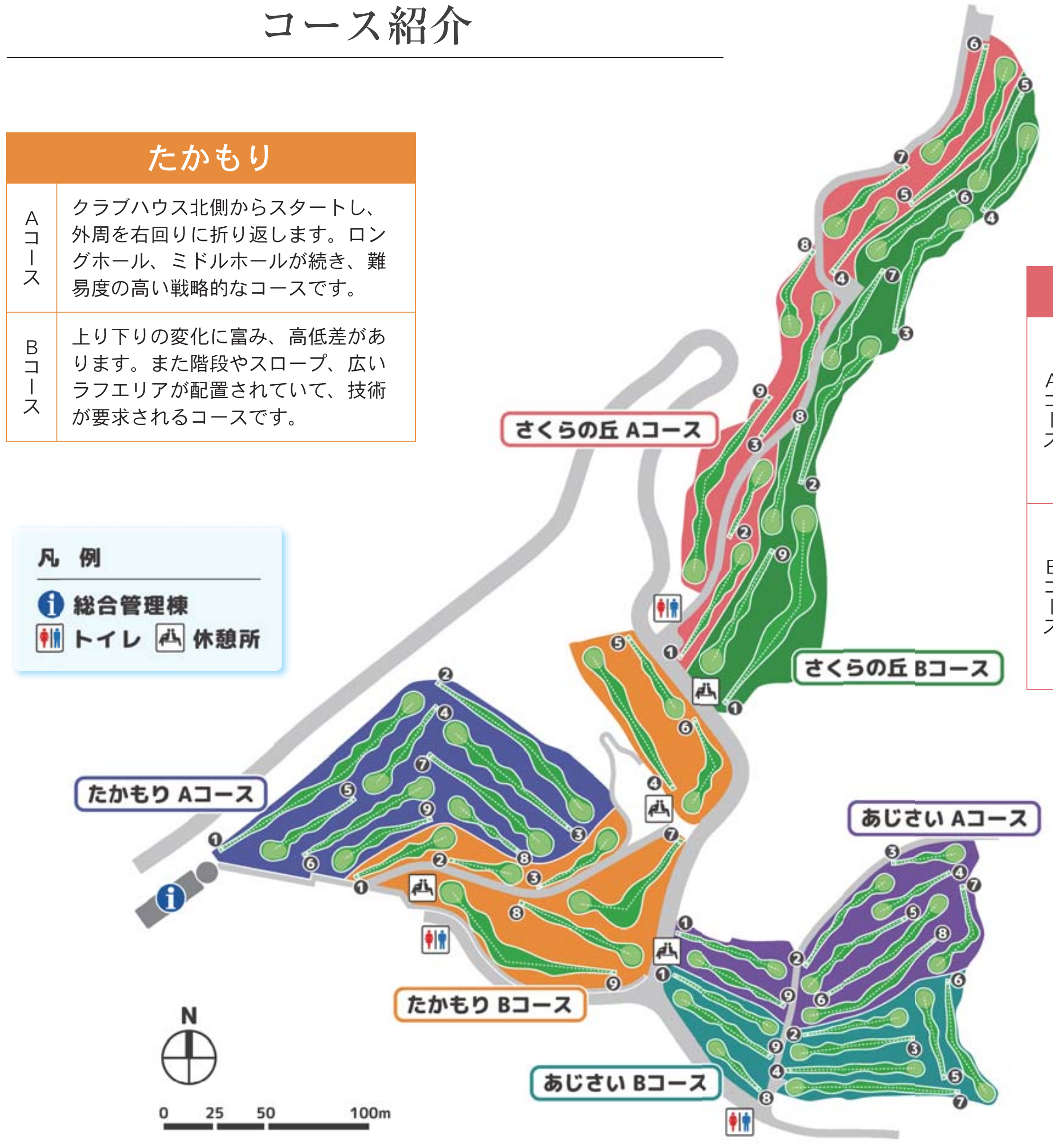
高森パークゴルフ場は、生涯スポーツとして定着しているパークゴルフを推進し、市民の健康増進やコミュニティースポーツおよびスポーツツーリズムを発展させ、交流人口の増加により地域を活性化させることを目的に整備。事業費約８億６千万円をかけて建設を進めてきました。県内最大級の６コース54ホールを有し、総距離２６３５メートル。初心者や家族で楽しめるコースや高低差のある地形を巧みに利用した、起伏に富んだコースが魅力です。食堂を兼ねたクラブハウスのほか、コースにはトイレ３箇所、休憩所４箇所を備えています。

６月１日にはオープニングセレモニーを開催。市民や関係者ら約２００人が完成を祝いました。熊谷盛廣（もりひろ）市長は「素晴らしいパークゴルフ場を作りたいという皆さんの思い、期待、情熱が大きな力となり、本日のオープンを迎えることができた。市内外の人たちが集い、プレーすることで、交流人口の増加や地域活性化につなげるとともに、心身の健康と体力・運動能力の向上、健康寿命の延伸など生涯スポーツの拠点施設として、広く利用してほしい」とあいさつしました。

関係者による始打式でコースの利用が開始。オープン当日は無料でコースが解放され、訪れた約４００人は、新たに誕生したパークゴルフ場でプレーを楽しみました。

コース紹介

たかもり	
Aコース	クラブハウス北側からスタートし、外周を右回りに折り返します。ロングホール、ミドルホールが続き、難易度の高い戦略的なコースです。
Bコース	上り下りの変化に富み、高低差があります。また階段やスロープ、広いラフエリアが配置されていて、技術が要求されるコースです。



さくらの丘	
Aコース	素晴らしい景観が楽しめる一方、起伏のある傾斜面や難易度の高いバンカーなど戦略性が高く、挑戦意欲をかき立てるコースです。
Bコース	スタートから右サイドに傾斜するなど、地形の起伏が激しく、高い技術が要求されます。景観にも優れた印象的なコースです。

あじさい	
Aコース Bコース	初めてプレーする人でも楽しめる緩やかな起伏のコースです。打球の方向性をコントロールする戦略的植栽を多用し、同時に安全性も確保します。距離に合った打球のコントロールが勝負どころとなり、プレーの面白さを味わうことができます。

利用案内

■所在地

登米市石越町南郷字高森100

■料金

区分		使用料
個人	高校生以上	600円 （回数券11枚綴り6,000円）
	小・中学生	300円 （回数券11枚綴り3,000円）
団体		10人以上で利用する場合は、10％の割引
クラブ（1本）		200円
ボール（1個）		100円

※利用は小学生以上対象

■開場時間

午前８時30分～午後５時

■定休日

毎月第２、第４火曜日

12月29日～１月３日

※降雪などの荒天時は休みになる場合あり

■利用に関する問い合わせ

高森パークゴルフ場

（チャチャワールドいしこし内）

☎0228(34)2221

パークゴルフを知ろう

北海道幕別町で生まれた生涯スポーツ「パークゴルフ」

パークゴルフは、世代や性別を問わず、みんなが楽しめる生涯スポーツとして、1983年に北海道幕別町で誕生しました。

1本の専用クラブと1個のボール、ボールを乗せる台「ティ」を持ち、スニーカーを履いてコースに出ればプレーできます。芝に覆われたコースにはカップが用意され、クラブでボールを打ちながら、カップインするまでの打数を競い合います。

その土地ならではの地形を利用したコースには、バンカーやOBゾーンを設置するなど、プレーヤーを飽きさせない工夫が凝らされています。また、1本のクラブでプレーできる手軽さと、歩くことが健康増進に役立つことから、現在では、国内はもとよりさまざまな国で、世代を超えて楽しめるコミュニティースポーツとして普及しています。

知っておきたいパークゴルフの基本

■服装／服装の決まりはなく、動きやすければ、どんな服装でも構いませんが、靴は必ずスニーカーで。革靴やハイヒールは芝を傷める原因になります。

■コース／スタート位置にティグラウンドがあり、1ホールに3から5打の標準打数（パー）が設定されています。1コースには9ホールあり、大会などでは4コース36ホールでプレーします。

■用具／パークゴルフ専用のクラブ、ボール、ティを使います。ティは各ホールの1打目（ティショット）で使います。

用具を持っていなくても、高森パークゴルフ場ではレンタルすることができます。

一番の魅力は、仲間とのコミュニケーション

登米市パークゴルフ協会の設立は、平成18年4月。設立時、約75人だった会員数は現在、約170人になりました。

私は、定年退職した半年後に友達に誘われて初めてパークゴルフを体験。2、3回プレーするうちに、すっかり夢中になり、今は全国大会の上位入賞を目標に楽しんでいます。

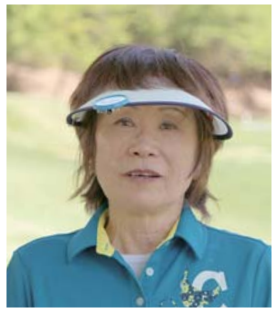
健康管理や競技として熱中するなど、楽しみ方は人それぞれですが、仲間とコミュニケーションをとりながらできるのが一番の魅力。当協会では定期交流大会を月1回開催し、親睦を深めています。いろんな人と組むので、新たな交友が広がります。

高森パークゴルフ場でプレーした会員からは、コースが難しいという声が聞かれました。出来たばかりなので慣れていないということもあるかもしれませんが、難しさは悪いことばかりではありません。攻略する楽しさがあります。

愛好者は、市内にパークゴルフ場ができることを心待ちにしていました。多くの人が訪れ、また来たいと思われる施設になるように、これからも満足度を上げていく取り組みが必要になります。当協会も一緒に盛り上げていきたいと思います。

登米市パークゴルフ協会 会長
佐藤 武雄さん（69）
（南方町畑岡）

プレーヤーに聴く



津藤 美恵子さん（74）
（迫町内町）

働いていた時は、地域の人と触れ合う機会があまりありませんでした。定年退職後、地域の人に誘われたのがきっかけで、今では一緒に来るほど交流が深まりました。健康にもいいし、気力、活力をもらえるので、行くのが楽しみ。高森パークゴルフ場は自然豊かで、アジサイが咲く季節にはまた違った景色の中でプレーを楽しめると思います。

氏家 敬悟さん（81）
（迫町横丁）

パークゴルフを始めて今年で10年目を迎えます。健康管理のために始めましたが、楽しくなかったら10年も続きません。コースにでると7～9千歩くらい歩きます。みんなでわいわい話しながら回れるのがいいですね。コースは難しかったのですが、その分ゲームとしては盛り上がる気がしました。これからも来たいと思います。

川崎 のり子さん（62）
（迫町品の浦）

友達に誘われて昨年からパークゴルフを始めました。今日も「新しくできたから行ってみよう」と誘われたので来てみました。まだ、数えるほどしかコースに出ていないので、カップが見えないホールなどはどう打ったらいいか分からず、初心者には難しかったです。うまくなればもっと楽しめそうなので、今後も来たいと思います。

コースの回り方・遊び方

1人でも何人でもプレーすることができ、1番ホールから順番に回ります。一緒にコースを回れるのは4人までです。

1番ホールに着いたら、ボールスタンドに代表者のボールを置き、順番が来るのを待ちます。

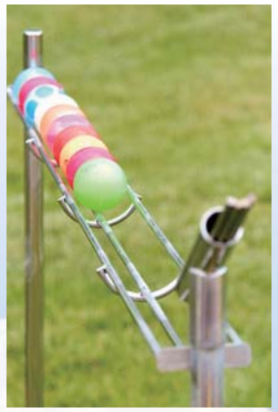
打つ順番は1番ホールのみ、くじやじゃんけんなどで決めます。最初の打者は前の組がいないことを確認して、ティグラウンドから1打目（ティショット）を打ちます。ティショットのときは、同伴者はティグラウンドの外で静かに待ちます。危険なので、打者の前に出ないようにします。全員が打ち終わったらフェアウェーに出ます。

2打目からは、カップに遠いボールの順に打ち、2番ホールからは前のホールで成績の良かった順に打っていきます。

空振りは、打数に数えません。ルール違反やOBなどは全て2打のペナルティになります。

1ホールが終わったら、打数をスコアカードに記入し、最後に合計し、順位を競います。

これから始めたい人や施設の利用などについては、教育委員会教育部生涯学習課まで問い合わせください。
☎0220（34）2698



1番ホールに設置されている抽選器付きボールスタンド

インバウンドに向け

訪日教育旅行を市初受入

台湾で農業や工業を学んでいる虎尾高級農工職業学校と曾文高級農工職業学校の高校生17人が５月21、22の両日、教育旅行で市内を訪れました。

海外の教育旅行生の受け入れは、地域おこし協力隊の安食俊介隊員が県と共同で企画。21日の入村式で歓迎を受けた生徒たちは６世帯に分かれて一泊し、日本の農家の暮らしを体験しました。22日は登米総合産業高校で授業や農場を見学し、昼食時には高校生同士交流を深めました。董佳欣さんは「皆さんとても親切でした。浴衣を着せてもらうなど、台湾ではできない経験ができて楽しかったです」と感想を述べました。

農場見学では、登米総合産業高の生徒が育てている水稲育苗にローラーをかける作業を台湾の高校生も体験しました。

市民の手作り絵画展

絵画愛好者の力作を鑑賞

「第15回記念 登展～登米市民ふれあい美術展～」（同実行委員会、登米文化振興財団主催）は４月30日から５月５日までの６日間、登米祝祭劇場で開かれ、556人が鑑賞に訪れました。

登展は、絵画愛好者の発掘、技能の向上と交流が目的。市内外の絵画愛好者50人による水彩、油彩などの力作75作品が展示されました。山田光枝さん（74）＝仙台市＝は「どの作品もとても素晴らしかったです。米山出身なので、地元に絵の才能のある人がたくさんいることを知り、うれしくなりました。芸術分野も含め、ますます発展してほしいですね」と話していました。

最終日には、電子ピアノとパーカッションによるミニコンサートも企画され、絵画と演奏の共演を楽しんでいました。

災害業務支援に感謝

世羅町長らが本市を訪問

「平成30年７月豪雨」により被害を受けた広島県世羅町の奥田正和町長一行が５月23日、市役所迫庁舎を訪れ、本市の支援に対してお礼を述べました。

本市は、世羅町の復興支援のため、昨年10月から本年３月まで職員２人を派遣し、災害査定業務などに従事しました。奥田町長は「現在も復旧作業を進めていますが、派遣職員の皆さんの協力は、本町職員のいい勉強につながっています。今後も発展に向けて、交流を深めていきたい」と感謝の気持ちを伝えました。熊谷盛廣市長は「復興の道半ばだと思いますが、これからもできる限りの協力をしていきたい」とエールを送りました。

本市を訪れた広島県世羅町の奥田町長と職員の皆さん。お互いの復興と発展を目指す気持ちを語り合い、交流を深めました。

農家の暮らしを学ぶ

岩沼中がファームステイ

岩沼市立岩沼中学校の２年生110人が５月９、10の両日、市内29世帯の農家に宿泊し、ファームステイを体験しました。

ファームステイは、農作業や農家の暮らしを学んでもらうことを目的に、市グリーン・ツーリズム推進協議会が実施。池田和子さん（64）＝石越町第九＝宅には、田中涼さん、栗村美玲さん、原田結美加さんの３人が宿泊し、農作業をしたり、郷土料理のはっと汁を一緒に作ったりしながら、交流を深めました。池田さんは「地域活性化には人と人とのつながりが大切。農家体験で交流が広がるといいですね」と期待を寄せました。

初めての田植え体験に生徒は「同じ間隔で真っすぐに植えるのは難しかったけど、楽しかったです」と笑顔で話していました。

力合わせ森林づくり

津山町で少花粉スギ植樹

「『市民参加の新たな森林づくり・春』植樹祭」は５月26日、津山町柳津地内の市有林で開かれ、横山小学校みどりの少年団や一般の参加者など80人が少花粉スギ800本を植樹しました。

植樹祭は、大切な森林を次世代に残すため、平成18年度から毎年開催。植樹したスギと一緒に、誕生や結婚などを標柱にしるし、思い出として残せる「私の記念植樹」に参加した橋本咲惠さん（66）＝津山町元町第二＝は「夫の古希を記念し、参加しました。毎年何かしらの記念はあるので、皆さんとの交流を楽しみに来年も参加したいです」と次の参加も楽しみにしていました。

参加者は、30度を超える気温の中、汗を流しながら一本一本丁寧に植樹しました。

思いやり学ぶ花植え

５小学校で人権の花運動

「人権の花運動」（登米人権擁護委員協議会主催、只野信子会長）が５月８から15日まで、北方、浅水、米川、中津山、横山の５小学校で実施されました。

北方小学校では、３年生28人が登米総合産業高校の生徒や人権擁護委員に植え方を教わりながら、サルビアやマリーゴールドなど160本を丁寧に植えました。参加した亀井蓮介くん＝迫町上沢＝は「どんな花が咲くのか楽しみです。いじめはみんなが嫌な気持ちになりますが、花に水をあげないのはいじめと同じなので、ちゃんとお世話をしたいと思います」と思いやりの心を持って、花を育てることを誓いました。

人権の花運動は、小学生が花をいつくしみ育てることを通して思いやりの心を育て、命の大切さを学ぶことを目的に開催。

Information 01

学校再編に係る座談会を開催しました

教育委員会は5月15から30日まで、市内9町域で「学校再編に係る地域座談会」を開催。幼稚園、保育園(所)、小・中学校の保護者や地域住民など、合わせて236人が出席しました。

座談会は、今年3月に策定した「登米市立小中学校等再編構想」の内容と今後の進め方などについて意見をもらうことが目的。児童・生徒への通学支援や学校再編に関する情報発信について、多くの意見が寄せられました。

今後は、地域ごとに「(仮称)学校統合準備委員会」を設置。座談会で寄せられた意見を踏まえ、それぞれの地域の状況や課題に応じた再編の方法を検討し「地域別再編実施計画」の策定を進めます。

学校再編の進行状況や取り組み内容については、市広報紙や学校を通じて、お知らせします。

【問い合わせ】教育委員会教育部学校再編推進室(学校再編推進係)
☎0220(34)2670

地域座談会で寄せられた意見(一部抜粋)

Q　地域座談会の開催や学校再編の進捗状況などの情報をもっと発信してほしい。

A　市広報紙やホームページなどを通して情報発信をしてきたが、十分ではないと感じている。今後設置する(仮称)学校統合準備委員会の内容や学校再編の進捗状況などは、随時情報提供する。また、学校を通じて情報を発信するなど、より良い発信方法を検討していく。

Q　統合すると通学時間が増え、負担が大きくなるのではないか。

A　小学校は町域を越えると児童への負担が大きくなるため、旧町域に1校は配置する方針とした。統合によっても一定の負担が発生するため、統合校舎の位置やスクールバスの活用について検討する。

Q　コミュニティスクールとなっている小中学校があるが、その取り組みは統合するとどうなるのか。

A　今年の4月から市内全ての小中学校に学校運営協議会が設置され、コミュニティスクールとなっている。統合により現在の学校で実施している取り組みをなくすのではなく、各地域の良さを統合した学校に組み入れ、より良い学校づくりをしていく。

Q　再編するに当たって、小中一貫校にする考えはないのか。

A　小中一貫校にした場合でも、中学校の学校規模は改善されず、免許外指導や部活動などの学校活動の制約といった課題が残されてしまう。単学級の中学校を地域に残すための小中一貫校の導入は考えていない。

Q　統合の時期は決まっているのか。

A　計画期間を10年程度とし、早期に再編が必要な学校を5年後までの前期計画に区分。前期計画の進捗状況や児童・生徒数の推移により、再編する学校を後期計画に区分し再編を進める。計画期間内での統合を目指しているが、話し合いの進捗状況や校舎活用の方向性などにより前後する場合もある。

Q　統合により、いじめや不登校などの問題が出てこないか心配だ。

A　保護者アンケートでもいじめや不登校への対応が要望として多くあげられており、不安があることは承知している。いじめや不登校の対策は、学校再編に関わらず取り組むべき重要課題と捉えている。再編に当たっては、統合前に学校間での事前交流など、児童・生徒の不安を和らげるような取り組みを実施する。統合後は、県教育委員会へ教員の増員についての要望や教員補助員の配置、相談体制の充実についても配慮していく。

Q　統合により学校経費が減額となった場合は、教育環境の充実に使えるのか。

A　校舎の維持管理費は減るが、スクールバスの運行経費などが新たに発生するため、必ずしも学校経費が減額するとは限らない。

Q　(仮称)学校統合準備委員会を設置するとのことだが、いつ設置するのか。

A　前期計画の地域は早急に順次立ち上げる。後期計画の地域は、現段階ではまだ先の取り組みになるが、ほかの地域の進捗状況によっては設置時期が早まる可能性がある。

Information 02

市職員募集

このまちのためにできることがある

行政職員・土木職員・消防職員

■試験区分、職種、採用予定人員など

試験区分	職　種	従事内容	採用予定人員	受験資格
初　級(高等学校卒業程度)	行　政	一般事務に従事	5人程度	平成5年4月2日以降生まれの人
	行　政(障がい者)	一般事務に従事	1人程度	平成5年4月2日以降に生まれた人で、身体障害者手帳、都道府県知事または政令指定都市市長が交付する療養手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている人(受験資格の詳細は、市公式ホームページでご確認いただくか、総務部人事課に問い合わせください)
	土　木	専門業務に従事	2人程度	平成5年4月2日以降生まれの人
	消　防	消防業務に従事	4人程度	

※採用予定人員は、変更することがあります。採用は、令和2年4月1日の予定です

■試験日程　【試験日】1次試験：9月22日(日)、2次試験：11月上旬または中旬予定
【会　場】1次試験：佐沼中学校、2次試験：1次試験合格者に通知

■受付期間　7月1日(月)～8月5日(月)午前8時30分～午後5時15分［平日］
※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります

■受験申込　7月1日(月)から、申込書と試験実施要綱を総務部人事課、または各総合支所窓口で配布(午前8時30分～午後5時15分［平日］)するほか、市公式ホームページからダウンロードできます。ダウンロードできないなどの理由により、郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)および連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙を必ず同封してください。詳しくは、市公式ホームページをご確認ください。

【申し込み・問い合わせ】
総務部人事課
(人事研修係)
〒987-0511 登米市迫町
佐沼字中江2－6－1
☎0220(22)2145

医療局職員

■職種、採用予定人員など

職　種	採用予定人員	受験資格
看護師	15人程度	【免許保有者】昭和45年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和55年4月2日以降に生まれ、令和2年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人(※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています)
作業療法士	1人程度	作業療法士の免許を有する人または令和2年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人

※採用予定人員は、変更することがあります。合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。採用は令和2年4月1日(免許取得見込者は5月1日)の予定です。免許を有している人については4月1日以前に採用する場合もあります

■試験日程　【試験日】8月4日(日)
【会　場】登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)

■受付期間　6月25日(火)～7月25日(木)午前8時30分～午後5時15分［平日］
※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります

■受験申込　申込書を医療局経営管理部経営管理課で配布します。郵便で請求する場合は、封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記した120円切手が貼ってある返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。申込書は、医療局ホームページからもダウンロードできます。

■合格発表　8月16日(金)に合格者の受験番号を医療局および市公式ホームページに掲示し、全員に結果を郵送で通知します。

【申し込み・問い合わせ】
医療局経営管理部
経営管理課(人事係)
〒987-0511 登米市迫町
佐沼字下田中25
(登米市民病院内)
☎0220(21)6888

Information 03

地震に備える

耐震改修助成事業をご利用ください

地震は防ぐことができない自然災害です。いつ起こるか予測できませんが、備えることで被害を少なくすることができます。
市は、木造住宅の耐震診断、耐震改修などの助成事業を実施しています。助成事業の件数には限りがありますので、早めに申し込みください。

■市が助成する耐震改修事業

区　分	木造住宅		地域集会施設		ブロック塀などの撤去	生垣などの設置
	耐震診断	耐震改修	耐震診断	耐震改修		
事業内容	専門家による木造住宅の耐震診断に対し、その費用の一部を補助します	壁や基礎の補強、腐食部分の改修などをすることにより、地震に対する安全性を高める工事に対し、費用の一部を補助します	専門家による地域集会施設の耐震診断に対し、その費用の一部を補助します	壁や基礎の補強、腐食部分の改修などをすることにより、地震に対する安全性を高める工事に対し、費用の一部を補助します	倒壊の恐れがある危険なブロック塀などを撤去する場合、その費用の一部を補助します	危険なブロック塀などの撤去に伴い、新たに塀を設置する場合、その費用の一部を補助します
補助対象	下記の全てに該当する住宅 ①昭和56年5月31日以前に着工した戸建て住宅 ②木造平屋建てから木造3階建てまでの住宅 ③過去に市の耐震診断、または改修計画を受けていない住宅	市の耐震診断助成事業実施要綱に基づき、耐震改修計画を策定した住宅、もしくは今後受ける耐震診断の構造評点が1.0未満の住宅で、改修工事完了後の総合評点が1.0以上になる住宅	下記の全てに該当する施設 ①昭和56年5月31日以前に着工した地域集会施設 ②木造平屋建てから木造3階建てまでの地域集会施設 ③過去に市の耐震診断の助成を受けていない地域集会施設	市の耐震診断助成事業実施要綱に基づき、耐震改修計画を策定した地域集会施設、もしくは今後受ける耐震診断の構造評点が1.0未満の地域集会施設で、改修工事完了後の構造評点が1.0以上になる地域集会施設（構造評点が0.7未満の場合、建て替えも可能）	①公衆用道路などの路面からの高さが1㍍以上（擁壁上の場合は60㌢以上） ②平成14年度以降の実態調査、または今後受ける実態調査で「D・E」判定のもの ③一部撤去の場合は、路面からの高さを50㌢以下に改修する場合	①危険なブロック塀などの撤去跡地への軽量な塀の設置工事 ②高さ1㍍以上の苗木を50㌢以下の間隔で植栽 ③高さ60㌢以上のフェンスや板塀の設置
助成内容	市負担額＝14万円 個人負担額＝8300円（200平方㍍以下）～39200円（340平方㍍を超える） ※住宅の延べ床面積によって異なります	上限＝85万円 補助率：対象経費の25分の17 工事内容により、次の加算制度があります ①10万円以上のリフォーム工事を同時に実施する場合 上限＝25万円 ②リフォーム工事をしない場合 上限＝15万円	上限＝16万5600円 補助率：対象経費の3分の2	上限＝66万6千円 補助率：対象経費の3分の2	補助額＝4千円／平方㍍ 上限＝15万円 ※隣家との境界や、住宅敷地内などの通路に面しているブロック塀などは対象外になります	補助額＝4千円／㍍ 上限＝10万円 補助率：対象経費の3分の1
助成件数	6件	本年度は受付終了	1件	1件	2件	2件
申込期限	令和元年12月13日（金）まで　※木造住宅耐震改修は、本年度の受付件数が上限に達したので終了となりました					
申込方法	申込用紙に必要事項を記入の上、建設部営繕課（中田庁舎2階）まで申し込みください					
問い合わせ	建設部営繕課（営繕係）　☎0220（34）2446					

※建物の規模や改修内容などの状況により、助成金額や個人負担額が違う場合があります
※各事業とも年度ごとの事業になります。申し込み時期により制約などがある場合もありますので事前に相談ください

Information 04

消費税10％への負担軽減 プレミアム付商品券事業

プレミアム付商品券事業の実施について

5千円分の商品券を4千円で、対象者1人当たり最大5セット購入できるプレミアム付商品券事業を実施します。

【購入対象者】❶住民税が非課税の人❷平成28年4月2日から令和元年9月30日までに生まれた子どものいる世帯の世帯主

【申請方法】▼❶の人は、市が7月下旬に送付する申請書に必要事項を記入し、申請してください▼❷の人は申請不要

※購入引換券の交付決定通知を9月下旬から発送し、10月1日から販売開始になります。販売場所などの詳細は交付決定通知でお知らせします

【問い合わせ】福祉事務所生活福祉課（福祉総務係）
☎0220（58）5552

商品券の取扱店を募集します

プレミアム付商品券事業の取扱店になるには、市内3商工会のいずれかの会員であることが条件です。現在会員でなくても新たに会員になれば、取扱店になることができます。

【登録方法】市内3商工会の本所および支所にある登録届出書に、必要事項を記入し、印鑑を押印して提出してください。商品券の換金方法などの詳細は、登録時に説明します

【受付期間】6月25日（火）～7月10日（水）までの午前9時～午後5時（土日、祝日を除く）

【受付場所】登米中央、みやぎ北上、登米みなみ商工会本所および各商工会支所

【持参物】印鑑

【問い合わせ】▼登米中央商工会本所☎0220（22）3681▼石越町支所☎0228（34）2064▼みやぎ北上商工会本所☎0220（34）3255▼登米支所☎0220（52）2259▼東和支所☎0220（45）2121▼津山支所☎0225（68）2443▼登米みなみ商工会本所☎0220（55）2331▼豊里支所☎0225（76）3274▼南方支所☎0220（58）2666

Information 05

市奨学金貸付予約奨学生を募集

市は、令和2年4月以降に進学・進級する希望者に、奨学金を貸し付けます。

市育英資金・浅野兄妹奨学資金貸付について

【校種】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校（高等課程および専門課程に限る）、短期大学、大学（大学院を除く）

【貸付月額】

区分	貸付月額	
	自宅通学	自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校	4万円以内	5万円以内
短期大学	4万円以内	5万円以内
大学	4万円以内	5万円以内

【貸付期間】正規の修業期間内

【応募資格】次の全ての条件に当てはまること▼人物＝市内に在住し、生計の基礎が市内にあり、心身ともに健康な人▼学力＝最終学年の直近の成績が学年評定3・5以上、または成績順位が上位50％以内の人▼家計＝経済的理由により修学が困難な人

上杉奨学金貸付について

【校種】大学

【貸付年額】50万円以内

【貸付期間】▼医学部、獣医学部など＝6年以内▼それ以外＝4年以内

【応募資格】市内に在住し、学資支払いが困難な人

奨学金共通事項について

【募集人数】予算の範囲内

【募集期間】7月1日（月）～9月5日（木）（土日、祝日を除く午前8時30分～午後5時15分受け付け）

【奨学資金の貸し付け】▼市育英資金および浅野兄妹奨学資金、上杉奨学金の重複応募はできません▼市育英資金および浅野兄妹奨学資金は、日本学生支援機構など、他の機関が運営する奨学資金を借りている、または借りることが決定している（見込みを含む）場合は貸し付けできません

【採用方法】奨学生選考委員会で審査し、教育委員会で決定（令和元年10月開催予定）

【応募書類】❶奨学生願書（様式第1号）❷学校長推薦書（様式第2号）❸健康診断書（任意様式。学校発行のものでも可）❹住民票謄本（世帯全員のもので本籍記載のもの）❺平成30年度納税証明書（世帯全員分および連帯保証人分）❻平成30年中の世帯全員の収入が分かる書類＝所得控除の記載がある所得証明書（確定申告書または住民税申告書の写し、事業収入などがある場合は収支内訳書の写し、給与収入だけの場合は源泉徴収票の写しでも可）

※❶と❷は市公式ホームページからダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部教育総務課（総務係）
☎0220（34）2670

Information 06

高齢者福祉事業の概要をお知らせします

市は、在宅の高齢者に対し、さまざまな福祉事業を実施しています。

■外出支援サービス事業
公共交通機関の利用が困難な人に、福祉車両で外出を支援します。
【対象者】介助が必要で、単独でタクシーや公共交通機関を利用することが困難な人
【料金】▼1㌔当たり100円▼片道30㌔以上の場合は超過10㌔につき150円
※福祉車両のみの貸し出しは無料(燃料は自己負担)
【利用範囲】病院への通院・入退院、社会福祉施設への通所・入退所など

■軽度生活援助事業
食事・食材の確保、家庭内の整理・整頓や家の周りの手入れなど、軽易な日常生活を援助します。
【対象者】おおむね65歳以上で1人暮らしの人、高齢者だけの世帯などで、日常生活上の援助が必要な人(要支援、要介護認定者は、介護保険サービスを優先します)
【料金】▼生活・家事援助=1時間当たり223円▼その他生活援助=1時間当たり100円

■配食サービス事業
調理が困難な高齢者などに、栄養バランスの取れた食事を提供します。
【対象者】おおむね65歳以上で1人暮らしの人、高齢者だけの世帯で調理が困難な人、心身の障がいや疾病などの理由で調理が困難な人
【料金】1食当たり350円(週3回を上限)

■ひとりぐらし老人等緊急通報システム事業
緊急通報装置を無料で貸し出し、急病などの緊急事態に迅速に対応します。
【対象者】おおむね65歳以上で1人暮らしの人、高齢者だけの世帯、1人暮らしの身体障がい者

■介護用品支給事業
紙おむつや介護用品の購入補助として、介護用品支給券を交付します。
【対象者】常時失禁状態にある市町村民税非課税世帯の人で、次の❶~❸に該当する人
❶要介護4、5❷要支援1、2または要介護1~3❸障害者手帳などを持っている
※❷❸の人は、初回申請時のみ「常時失禁状態にある」ことを証明する医師の意見書が必要です
【支給額】▼❶月額5千円▼❷❸月額3千円

■介護家族支援レスパイト事業
緊急の事由により家族が介護できなくなった場合や、1人暮らしの高齢者が自宅で生活困難となった場合など、一時的に宿泊を含む介護サービスを提供します(5日以内で、要支援、要介護認定者は、介護保険サービスを優先)。
【料金】1日675円。食費、クリーニングなどは実費負担

■生活支援ハウス事業
高齢などのため居宅で生活する事が不安な人に対し、一定期間住居を提供します(利用定員10人)。
【対象者】60歳以上で1人暮らしまたは夫婦だけの世帯で、家族の援助を受けるのが困難な人
【料金】利用者の収入により金額が異なります。食費、部屋の電気料などは実費負担
【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(長寿社会係)
☎0220(58)5551

Information 07

行政への意見・要望を受け付けます

行政相談委員は、国や県、市などへの意見、要望、苦情を受け付け、その解決を手伝います。相談は無料で秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。
【問い合わせ】総務部総務課(総務係)
☎0220(22)2091

(迫地区)
齋藤 輝雄(てるお)さん
☎0220(22)5455

(登米地区)
髙橋 眞一(しんいち)さん
☎0220(52)4072

(東和地区)
齋藤 勉(つとむ)さん
☎0220(42)3682

(中田地区)
千葉 裕子(ゆうこ)さん
☎0220(34)3104

(豊里地区)
志賀 裕子(ゆうこ)さん
☎0225(76)1612

(米山地区)
柳渕 亨(とおる)さん
☎0220(55)1301

(石越地区)
松浦 耕治(こうじ)さん
☎0228(34)2653

(南方地区)
佐々木 菊枝(きくえ)さん
☎0220(58)4382

(津山地区)
山形 利文(としふみ)さん
☎0225(68)2673

■定例相談所

担当地区	開設場所	問い合わせ
迫	迫老人福祉センター	迫総合支所市民課地域振興係 ☎0220(22)2213
登米	登米老人福祉センター	登米総合支所市民課地域振興係 ☎0220(52)2111
東和	東和総合支所 相談室	東和総合支所市民課地域振興係 ☎0220(53)4111
中田	中田老人福祉センター	中田総合支所市民課地域振興係 ☎0220(34)2312
豊里	豊里高齢者趣味の交流館	豊里総合支所市民課地域振興係 ☎0225(76)4111
米山	米山総合保健福祉センター 相談室	米山総合支所市民課地域振興係 ☎0220(55)2111
石越	石越総合支所 ボランティア室	石越総合支所市民課地域振興係 ☎0228(34)2111
南方	南方公民館 会議室	南方総合支所市民課地域振興係 ☎0220(58)2112
津山	津山老人福祉センター 会議室	津山総合支所市民課地域振興係 ☎0225(68)3111

※開設日時は、各総合支所市民課へ問い合わせください

Information 08

職員が地域に出向きます 出張市役所のご利用を

市民の皆さんが主催する集会や会合などに市職員が出向き、市の政策や事業について説明します。職員派遣の費用はかかりません。
【利用について】市内の団体またはサークルで、おおむね15人以上の参加が見込まれる団体(政治活動や宗教活動、営利活動を目的とする団体を除く)
【開催時間】年末年始を除く午前9時30分から午後9時までのうち、時間は30~90分とします
【会場】申込団体で会場を準備してください。費用が発生する場合は、申込者負担となります。市の施設を使用する場合は無料です
【申込方法】総務部市長公室(迫庁舎2階)に備え付けの申込書(市公式ホームページからもダウンロード可)に必要事項を記入し、開催希望日の2週間前までに申し込みください
【申し込み・問い合わせ】総務部市長公室(広報広聴係)
☎0220(22)2090

分類	メニュー名	メニューの概要(説明、解説したいポイントなど)	担当課
健康・福祉	健康なまちづくり	元気とめ食育21計画について～笑顔で健康に生きる～	健康推進課
	よく分かる介護保険と高齢者の福祉サービス	介護保険制度全般(介護保険料と利用料、介護サービスの利用方法、地域包括支援センターの役割)・高齢者福祉サービスについて	長寿介護課
生活・環境	循環型社会の構築に向けた市の取り組み	ゴミの減量化・資源リサイクル	環境課
	水道の災害対策	災害時に対する水道の危機管理や、水道水の保管方法、安全対策について	水道管理課
市政・まちづくり	税などの賦課	市税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の賦課の仕組みについて	税務課
	数字でみる登米市	統計で見る市の状況など	企画政策課
	市民と協働のまちづくり	市民と行政による協働のまちづくりについて	市民協働課
産業	市の農業・物産振興・アグリビジネス支援	農地中間管理事業、認定農業者制度、ビジネスチャンス支援事業、6次産業化などのアグリビジネスについて	産業振興課 産業連携推進課
	農地の売買・贈与・貸借などの手続き	農地の売買・交換・贈与・賃借にかかる農地法などの手続きについて	農業委員会

※上記以外のメニューもありますので、詳しくは市公式ホームページをご覧ください
※開催決定は、担当課と調整後に申込団体に通知します

Information 09

市就職ガイダンス 就職に関する相談会開催

市内参加企業による会社概要説明とハローワークによる職業相談を実施し、就職希望者の就職活動を支援します。また、今年から参加対象者の保護者も参加できます。保護者のみでも参加できますので、ぜひご来場ください。
【日時】6月28日(金)午後2時~4時
【場所】登米総合体育館(とよま蔵ジアム)
【参加対象者】▼高校生以上の就職希望者およびその保護者
【入場料】無料
【問い合わせ】産業経済部工業振興課(工業振興係)
☎0220(34)2706

Information 10

新しい時代で出会いを 七夕婚活2019

【開催日】7月7日(日)

■自分磨きセミナー
▼男塾「異性間コミュニケーション講座」/講師=高野真弓(まゆみ)氏(対人力アップ・コミュニケーション講師)▼女塾「自分色を発見&令和のモテメイク術実践講座」/アドバイザー=ビューティスタジオHappiest
【時間】午前10時~11時30分

■出会いイベント「出会いに・恋に・REIWAにホップ」
【時間】▼1対1コミュニケーションタイム(午前11時30分~午後0時30分)▼ランチ&交流会(午後0時30分~2時30分)

■セミナーイベント共通事項
【会場】レストランくんぺる(登米市迫町新田字前沼149-7)
【人数】男女各15人
【対象者】25~40歳代の独身男女(セミナー参加必須)
【参加費】男性=5千円/女性=2千円
【申込期限】6月28日(金)午後6時まで
【申し込み・問い合わせ】NPO法人ハピふるネット(千葉・伊藤)
☎070(5474)4683
※男性に限り、応募者が多数の場合は、市内在住または勤務者を優先します
※独身の皆さんに出会いの場を提供するものであり、個別に交際、結婚相手を紹介するものではありません
※託児(1歳~未就学児)を希望する人は、参加申し込み時にお伝えください

登米市の財政状況

④市の財政を家計に例えると

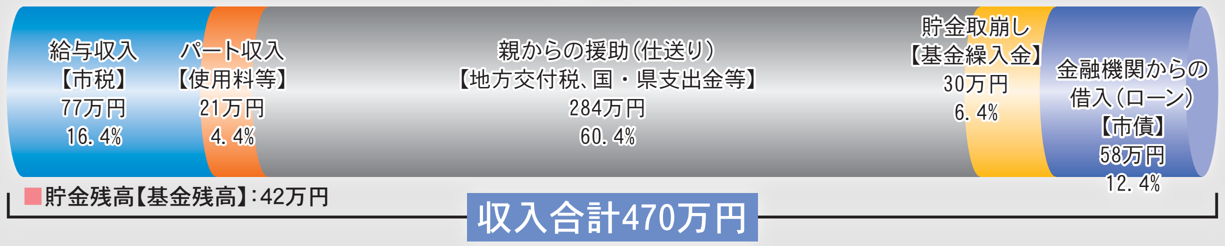
～市民の皆さんと市の現状を共有し、よりよいまちづくりを目指すため財政状況をシリーズで紹介します～

財政状況をより身近に感じてもらうために、市の収入470億円（令和元年度一般会計当初予算）を万円単位に置き換えて、1年間の収入470万円の家庭に例えてみます。

1年間の家計簿

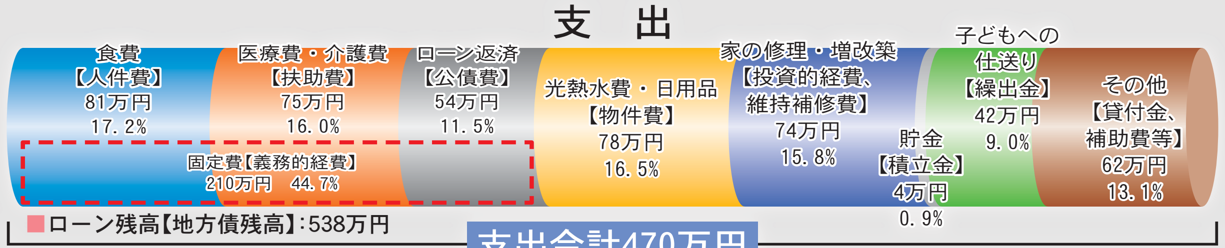
収入の6割は親からの援助（仕送り）

収入は、給与収入とパート収入が全体の2割程度で、残りは親からの援助（仕送り）と、貯金の取り崩し、金融機関からの借り入れ（ローン）により、やり繰りしている状況です。



支出は給与収入の約6倍

支出は、食費（人件費：81万円）、医療費・介護費（扶助費：75万円）、ローン返済（公債費：54万円）といった固定費が約45％を占め、家屋の老朽化などによる修理や増改築の費用（投資的経費、維持補修費：74万円）も重い負担になっています。支出の総額は給与収入の約6倍に相当します。



今後、親からの援助（仕送り）が確実に減ることから、給与収入・パート収入を増やす努力に加え、大きな買い物を控え、住居を適正規模にしなければなりません。また、光熱水費や日用品などの経費を抑えるなど、ライフスタイルを見直す必要があります。**【問い合わせ】**企画部財政課（財政一係）　☎0220（22）2159

ユネスコ無形文化遺産登録認定書が伝達

ユネスコ無形文化遺産「来訪神　仮面・仮装の神々」の認定書伝達式は5月27日、文化庁で開かれ、宮田亮平（りょうへい）文化庁長官から米川の水かぶり保存会会長の菅原淳一（じゅんいち）さん（東和町米川2区）と熊谷盛廣（もりひろ）市長に、認定書の複製が伝達されました。

米川の水かぶりは、日本時間の平成30年11月29日にモーリシャスで開かれたユネスコ無形文化遺産保護条約政府間委員会において、無形文化遺産への登録が決定されました。

菅原会長は「認定後初めて開催した今年の米川の水かぶりには、大勢の観光客が訪れました。市、警察、消防、交通指導隊などの皆さんに支援していただき、無事開催することができました。これからも地域の宝を大切にし、後継者を育てて着実に継承していきたいと考えています。そして、多くの人に知ってもらい、地域の活性化につなげていきたいです」と気持ちを新たにしていました。

健康

国保、後期高齢の被保険者証の有効期限は7月末

「国民健康保険被保険者証」と「後期高齢者医療被保険者証」の有効期限は、7月31日です。新しい被保険者証は、7月下旬に簡易書留で郵送します。受け取ったら、記載内容に誤りがないかなどを確認してください。現在使用している被保険者証は、有効期限が過ぎたら破棄してください。

また、今回の更新分から70～74歳までの国保被保険者に交付する高齢受給者証と被保険者証を一体化し、1枚の被保険者証（被保険者証兼高齢受給者証）を送付します。

※学生用の被保険者証を持っている人で、学校を辞めたり変わったりした人や、社会保険に加入・離脱するなどした人は、最寄りの総合支所で手続きが必要です。手続きに必要な書類は事前に問い合わせください

【問い合わせ】市民生活部国保年金課（保険給付係・年金医療係）

☎0220（58）2166

オストメイト相談会開催の案内

【日時・場所】❶7月6日（土）午後1時～4時／登米市民病院❷7月27日（土）午後1時～4時／石巻市立病院

【対象者】県内のオストメイト（人工肛門・人工ぼうこう保有者）および家族など

【内容】術後のケア、装具、社会生活、福祉制度、災害対策、入浴の仕方などに関する相談会

※予約不要です

【問い合わせ】日本オストミー協会宮城県支部

☎080（5567）3348

FAX022（358）1373

女性のための面接相談を開催します

DV（ドメスティック・バイオレンス）、離婚、セクハラ、家族の悩みごとなど、人間関係で悩む女性のための面接相談および心のケア講座を開催します。

秘密は守りますので、一人で悩まずに、お気軽にご相談ください。

【日時】7月17日（水）▼面接相談（午後1時～4時）▼心のケア講座（午後1時30分～4時）

【場所】登米保健所

【申込方法】面接相談は前日までで、心のケア相談および託児が必要な人は、7月11日（木）までに電話で申し込みください

【費用】無料

【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

☎0220（22）6118

7月の献血日程

❶6日（土）
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30

❷24日（水）
▶中田総合支所
10:00～11:30

❸30日（火）
▶消防防災センター
9:30～12:00
▶登米合同庁舎
13:30～16:30

※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧いただくか、下記にお問い合わせください

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
（健康推進係）
☎0220（58）2116

自殺予防　仙台いのちの電話

誰にも言えない気持ち聞かせてください。

☎022（718）4343

いろいろなことに、悩み、苦しんでいる人の「こころの声」を聴きます。

こども夜間安心コール

◉電話番号
＃8000
（プッシュ回線の固定電話、携帯電話から）
☎022（212）9390
（プッシュ回線以外の固定電話、PHSから）

◉相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です（24時間対応）
☎0229（24）2267

7月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
10㊌	豊里健康管理センター 13:30～15:30 カウンセラー ☎0225（76）4113（豊里総合支所）
12㊎	中田保健福祉会館 13:30～15:30 医師 ☎0220（34）2311（中田総合支所）
23㊋	米山総合支所 10:00～14:00 カウンセラー ☎0220（55）2112（米山総合支所）
31㊌	迫保健センター 9:00～11:00 臨床心理士 ☎0220（22）5554（迫総合支所）

精神科医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日前日（土日、祝日を除く）まで、各予約先まで申し込みください。

登米市民病院小児科日曜日救急診療

◉診療時間　9:00～17:00
（受付16:30まで）
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220（22）5511

7月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
7㊐	よねやま診療所（米山町）☎0220（55）2011	登米中田佐藤歯科クリニック（中田町）☎0220（34）4888
14㊐	わたなべ内科クリニック（迫町）☎0220（21）5335	グリーンヒルズデンタルクリニック（中田町）☎0220（44）4611
15㊊（祝）	おおともクリニック（津山町）☎0225（68）3210	かがの歯科医院（中田町）☎0220（35）2552
21㊐	佐幸医院（迫町）☎0220（22）7003	高橋歯科クリニック（迫町）☎0220（22）7411
28㊐	佐藤内科医院（迫町）☎0220（22）2160	高橋歯科医院（登米町）☎0220（52）3210

◉診療時間　9:00～17:00
【休日急患当番医】
◉休日・夜間診療案内　☎0229（24）2267（24時間）
◉第2次診療　登米市民病院　☎0220（22）5511
【問い合わせ】登米市医師会　☎0220（22）2084
※月～金曜日（休日を除く）
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課　☎0220（58）2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください

9 TOWNS TOPICS

9つのまちのホットな話題をお届けします

迫

令和最初の飛躍を誓う結団式

「登米市スポーツ少年団迫支部結団式」（同支部主催、佐藤砂登史支部長）は5月21日、迫体育館で開かれ、28団体、約420人が大会での活躍を誓いました。

市スポーツ少年団は、地域の保護者や指導者の協力を得ながら、青少年スポーツ活動の中心的存在として活動。結団式では、各団体の代表選手がチームの紹介や目標、決意などを発表し、会場は団員たちへの惜しみない拍手とエールに包まれました。

登米

交通ルールを守り安全に登校

「登米町わらすこかたり隊による声掛け運動」（登米町老人クラブ連合会主催、及川潔会長）は5月13日、登米小学校周辺で実施され、隊員と登米警察署員が安全を呼び掛けました。

隊員らは、登米小周辺の4カ所に立ち、交通安全の啓発チラシとウエットティッシュを配布。交通ルールを守り、安全に登校するように呼び掛けました。参加者が「おはよう」と声を掛けると、児童から元気なあいさつが返り、爽やかな朝を迎えました。

東和

中総体前哨戦白熱する飯塚杯

「第67回飯塚杯争奪登米市中学校ソフトテニス大会」（登米市東和地区体育協会主催、岩淵正宏会長）は5月3日、東和総合運動公園テニスコートで開かれ、約280人の選手が熱戦を繰り広げました。

大会は、学校対抗による団体戦で競われるため、中総体の前哨戦と呼ばれています。選手の大きな掛け声が会場中に響き渡り、懸命にプレーする姿に、観客から大きな声援が送られていました。

中田

東京から古里へ思いをはせて

「東京中田会総会」（同会主催、小峯喜八会長）は6月1日、東京都台東区の「東天紅」で開かれ、会員74人が出席し、親睦を深めました。

総会では、同会の会報誌「えんつこ」が出席者に贈られ、総会終了後に懇親会を開催。キュウリや登米産仙台牛、大泉ポークなど地元食材を使用した料理がテーブルに並び、古里の味を堪能しました。参加者は近況や思い出話に花を咲かせ、会場は大いに盛り上がりました。

豊里

認知症予防にポン・チー・ロン

「健康マージャンの会in豊里」（登米市社会福祉協議会豊里支所主催）は6月5日、豊里高齢者趣味の交流館で開かれ、参加者が健康マージャンを楽しみました。

健康マージャンは、毎月第1・3水曜日に開催。図柄の組み合わせを考えたり、指先を使ったりすることで、認知症予防に効果があるといわれています。参加者は、4人1組でテーブルを囲み、会話を楽しみながらポン、チー、ロンと元気な掛け声を上げていました。

米山

どんな仕事をしているのかな

放課後子ども教室「どんなお仕事しているのかな」は5月30日、米山東小学校（加瀬谷知子校長、児童164人）で開かれ、児童30人が参加しました。

子ども教室では、毎回さまざまな職種の人が講師になり、それぞれの仕事内容を教えています。今回は、米山総合支所の小林明美保健師が講師になり、保健師の仕事について紹介。子どもたちは、クイズをしたり話を聞いたりしながら、仕事への理解を深めました。

石越

住宅の無火災継続千日を達成

「登米市石越支部婦人防火クラブ総会」（小野寺恵子会長）は4月24日、石越公民館で開かれ、登米市婦人防火クラブ（佐藤千賀子会長）から石越地区の住宅無火災千日を達成した石越支部婦人防火クラブへ表彰状が贈られました。

同地区は、防災訓練、火災予防運動などの取り組みにより、2016年6月から住宅無火災を継続。19年3月19日に無火災継続千日を達成しました。出席者らは、火災予防の普及、啓発への思いを新たにしていました。

南方

親睦を深める運動会と慰労会

「南方ふれあい運動会」（南方コミュニティ運営協議会主催、高橋良治会長）は5月26日、南方中央運動広場で開かれ、約1500人の参加者が爽やかな汗を流しました。

運動会は、たる転がしリレーや年代別長靴リレーなど、ユニークで誰もが楽しめる5種目の競技を実施。全ての行政区が全種目に参加し、笑顔あふれる楽しい運動会になりました。運動会終了後は、各地区集会所で慰労会を開き、親睦を深め合いました。

津山

児童が地元産業を五感で体感

横山小学校3年生の「社会科見学」は5月23日、学校支援ボランティアの堀田公雄さん＝津山町横山2区＝が所有するワサビ田で開かれ、16人が参加しました。

堀田さんのワサビは、沢水を引き、農薬や肥料を一切使用せずに栽培しています。社会科見学では、地元産業であるワサビ田の歴史と横山の地形を利用した栽培方法について学習。子どもたちは、採れたてのワサビを使ったワサビご飯を試食し、全て完食していました。

Books

７月のおすすめ図書を紹介

Monthly Hot Communication

今月は中田図書室です

一般向け

PICKUP 04 「自治会・町内会お悩み解決実践ブック」

水津 陽子／著

自治会・町内会の運営や活動の悩み、トラブルの対処方法をQ＆A形式で解説。活動を活性化するアイデアやヒントを具体的な取り組み事例を交えて紹介します。

PICKUP 05 「フライパンひとつで、麺」

武蔵 裕子／著

ナポリタン、お好み焼きうどん、ねぎたっぷり塩焼きそばなどをフライパンひとつで調理。パスタ、冷凍のうどんやそば、中華蒸し麺を使ったレシピを掲載しています。

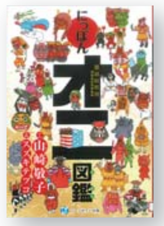
PICKUP 06 「むかしむかしあるところに、死体がありました。」

青柳 碧人／著

お姫様を鬼から守った一寸法師。打ち出の小槌で大きくなった彼には、心に秘めたある計画が。日本の昔ばなしをミステリのテーマで読み解く作品集です。

子ども向け

PICKUP 01 「都道府県別にっぽんオニ図鑑」



山崎 敬子／文、スズキ テツコ／絵

北海道登別の湯を守る鬼や島根県の石見神楽に登場する豪華な鬼。日本全国の鬼や鬼のような存在、行事をイラストで分かりやすく紹介します。

PICKUP 02 「旬ってなに？」季節の食べもの 夏

本多 京子／監修

「旬」とは、野菜、果物や魚介類など、生の食材がたくさんとれて、最もおいしくなる時期のこと。夏が旬の食材を、出回る時期や産地と共に写真で解説します。

PICKUP 03 「ぼくたちハダカデバネズミ」

平田 昌広／文、平田 景／絵

出っ歯のシャベルで穴を掘る、裸ん坊のハダカデバネズミ。アフリカの地面の下で、いろいろな仕事をしているハダカデバネズミの一家を紹介します。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

おはなし会で待っています

迫図書館では、図書館ボランティア「だっこ・ラッコ」によるおはなし会を月２回程度開催しています。内容は、絵本の読み聞かせや紙芝居、手遊びなどです。お子さまとぜひ遊びに来てください。予約は不要です。

開催日（開催時間は午前10時30分～）

★６月26日㊌、７月６日㊏（七夕おはなし会）、★７月24日㊌、８月３日㊏、★８月28日㊌、★９月25日㊌、10月５日㊏、10月19日㊏、★10月23日㊌、11月２日㊏、★11月27日㊌、12月７日㊏、12月21日㊏（クリスマスおはなし会）

令和２年１月18日㊏、★１月22日㊌、２月１日㊏、２月15日㊏、★２月26日㊌、３月７日㊏、★３月25日㊌

★マークは「０歳から３歳のおはなし会」です

図書館ボランティア「だっこ・ラッコ」では、一緒に活動する仲間を募集しています。年齢は問いませんので、活動に興味のある人は迫図書館までご連絡ください。（活動内容：読み聞かせ、ブックスタートのお手伝いなど）

■開館時間　午前９時～午後５時
■休館日　毎週月曜、祝日、年末年始など
（中田図書室は祝日も開室）
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
■問い合わせ　迫 図 書 館　☎0220(22)9820
登米図書館　☎0220(52)5330
中田図書室　☎0220(34)8081

Health

ぼくわたしむし歯ないんだよ

Monthly Hot Communication

５月17日までの３歳児健診でむし歯のなかった子どもたち

石川　詩仁くん（迫町新田駅前）
伊藤　柊南ちゃん（迫町大網東）
小野寺駿太くん（迫町三方島）
木村　聖來くん（迫町的場）
佐藤　理沙ちゃん（迫町江合）
菅原　一華ちゃん（迫町駒木）
只埜　晶ちゃん（迫町光ヶ丘東）
三浦　真彩くん（迫町永田）

山本　世那くん（迫町八幡）
渡邊　光亮くん（迫町江合）
渡邉みのりちゃん（迫町倉崎）
浅野　凌雅くん（登米町鉄西）
佐々木嘉希くん（登米町入谷）
阿部　大哉くん（東和町錦織１区）
小野寺里奈ちゃん（東和町米谷２区）
金田　照史くん（東和町米谷３区）

伊藤　駿くん（中田町十文字）
佐々木陽波ちゃん（中田町加賀野一）
佐藤ひなたちゃん（中田町要害）
真田　琉音くん（中田町加賀野二）
菅原　聖良くん（中田町石森長根）
菅原　愛翔くん（中田町蓬田）
千葉　光莉ちゃん（中田町弥勒寺北）
佐々木叶向くん（豊里町下町）

佐々木美亜ちゃん（豊里町新町）
佐藤　奏祐くん（豊里町横町）
服部　杏奈ちゃん（豊里町横町）
YU TIGLAOくん（豊里町竹花）
及川　知紗ちゃん（米山町六軒屋敷）
中村　寧々ちゃん（米山町平埣）
佐々木奏汰くん（石越町第十）
荒川　正陽くん（南方町北本郷）

加藤　礼韻くん（南方町北本郷）
後藤　尊くん（南方町沼崎）
高橋　大智くん（南方町北本郷）
田口　愛彩ちゃん（南方町峯）
千葉　愛歩ちゃん（南方町南大畑）
落合　芽依ちゃん（津山町小川町）

むし歯がなかった子は、市内９地区で40人中38人でした

いつまでもお元気で

おめでとうございます
祝100歳

髙橋 トミエさん
（迫町・品の浦）
大正８年５月13日生まれ

トミエさんは、20歳で結婚し、栗原市志波姫から嫁いできました。記憶力が良く、昔のこともはっきり覚えているというトミエさんの趣味はパズル。クロスワードやナンプレ（数独）を解くのが毎日の楽しみで、難しい問題も解いてしまうほどの腕前です。

長寿の秘訣は、好き嫌いせずに何でも食べること。長男の兵衛さんは「とても元気で、食事やトイレなど、基本的な生活は自分でできます。これからも、今のままずっと元気でいてほしいです」と話していました。

Dream
ぼくとわたしの夢
Monthly Hot Communication

浅野 竜乃丞さん

あさの・りゅうのすけ　米山中1年
米山町・斉藤

信頼され、好かれる警察官になってみんなを守りたい

ぼくには、警察官になりたいという夢があります。理由は、親戚に警察官がたくさんいて、とてもかっこいいと思ったからです。警察官になるためには、勉強やスポーツを頑張ることが大切だと思っています。

警察官は、難しい事件の際にいろいろ考えることがあると思います。また、地域の人を守るためには、強い体が必要です。凶器などを使う犯人がいたときは、格闘技が役に立つと思いますし、体が柔らかければ、けがもしにくくなります。

ぼくは空手を習っています。練習では、組手が特に大変で、へこたれそうになりますが、自分の心身を鍛えるためにしっかり取り組んでいきます。

人間性を大事にし、信頼され、好かれる警察官が理想です。今は勉強や運動を頑張りつつ、人との接し方に気を付けています。夢を強く胸に刻み、頑張りたいと思います。

Child
わが家のアイドル
Monthly Hot Communication

佐藤 健悟（けんご）くん（1歳）
2018年3月15日生まれ
中田町・町　和明さんの次男
お兄ちゃん、お姉ちゃんとたくさん遊ぼうね。いっぱい食べて遊んで大きくなあれ。

及川 空快（すかい）くん（1歳）
2018年6月10日生まれ
迫町・平柳　和人さんの次男
４カ月で寝返りマスターしたわが子。お兄ちゃんにも負けず、たくましく成長中。

佐藤 ひよりちゃん（1歳）
2017年12月14日生まれ
南方町・砥落　ひかるさんの長女
にこにこ笑顔で、わが家のアイドルなひより。これからも元気にすくすく成長して、すてきな女の子になってね。

Young
まちの若い衆
Monthly Hot Communication

阿部 栞さん(23)

あべ・しおり
迫町・新町

★**身長と血液型**　160㌢でＯ型です。

★**現在は**　南方町にある白鳥保育園で働いています。就職して４年目になりますが、職場は先生同士が家族のような雰囲気で、それぞれの担当以外の園児でも面倒をみるなど、支え合って仕事をしています。雑巾縫いやミニトマトの栽培など、新しく自分たちでできることも増えました。喜んでいる子どもたちの笑顔を見ると、とてもやりがいを感じますね。

★**自分の性格**　少し人見知りなところがありますが、基本的には明るいと思います。周りからは、ちょっと抜けてるねと言われることもあります(笑)

★**休日は**　出掛けることが好きなので、家にいることがほとんどありません。カフェの雰囲気が好きで、友達と県内のいろいろなカフェを巡り、ランチを楽しんだり店員さんと話したりして過ごしています。今年になってから一眼レフカメラを買ったので、カフェで雰囲気のいい写真を撮ることが最近のお気に入りです。

★**今やってみたいことは**　いつか機会があれば、全く知らない場所で野菜や山菜などを育てながら、自給自足の生活がしてみたいです。

★**理想の男性像**　自分の意見をしっかり言ってくれて、一緒にいて楽しい人がいいですね。

★**登米市について一言**　買い物する場所が近く、住みやすいですね。公園にもっと遊具があると子どもたちが遊べて良いと思います。

～「わが家のアイドル」を募集～

３歳までの子どもたちを募集しています。ご家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしています。
＜応募方法＞❶氏名（ふりがな）・性別❷住所❸行政区❹生年月日❺電話番号❻掲載する保護者の氏名❼コメント（50字以内）❽写真データを添付し応募してください　＜応募先＞総務部市長公室広報広聴係
〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目６番地１　Ｅメール：koho@city.tome.miyagi.jp　電子申請：https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome

電子申請 QR コード

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

佐々木 健也さん（79）
みゑ子さん（72）
米山町・今泉
1965（昭和40）年12月入籍

いいところを見てあげることが大事

★二人のなれ初めは
【健也】近所の人の紹介でお見合いしたね。

★第一印象は
【健也】無口で大人しがったね。全然しゃべんねがった。
【みゑ子】落ち着いてしっかりしてるように見えだね。頼りがいがあるなって思ったよ。

★結婚当時の思い出は
【健也】タクシーの運転手をしてで、夜も遅がっだし、田んぼもやってだがら忙しがったね。退職してがらは、北海道から九州までいろんなどごに二人で行ったね。
【みゑ子】嫁ぐまで家事や田植えのことをなんにも知らなぐってね。おしゅうとめさんにいっぱい教えでもらった。教えでもらっだごどは、今でもちゃんと心に残ってるね。

★お互いの性格は
【健也】引っ込み思案で控え目だね。
【みゑ子】曲がったことが嫌いで真っすぐ。仕事でもなんでも手を抜がないね。

★夫婦円満のコツは
【二人】ある程度我慢も必要だげど、ため過ぎないこどだね。お互いのいいところを見てあげることが大事だね。

★これからしたいことは
【みゑ子】今まで通り、二人で健康で長生きしたいね。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「心の中の麗しき故郷」

佐々木 泰明さん（69）
在京津山会会員
津山町（横山4区）出身

私は、厳格な父・泰治郎と穏やかで優しい母・ちゑの三男として、昭和25年6月12日、旧津山町横山中田に生まれました。清く澄んだウグイの生息地である中川の近く、国道45号線を挟んだ山嶺の間にある故郷は、自然の尊さ、美しさを存分に感じさせてくれるところです。

もう少しで古希を迎える今思えば、私をこの世に送り出してくれた両親は、すでに天に帰りましたが、貧しい中でも、私たち兄弟を庇護し、愛情いっぱいに養い、無事に育て上げてくれました。そのおかげで今日の私があると自覚しています。

尊敬する両親への恩は計り知れません。当時の家業は自然の恵みに支えられた林業でした。今頃の季節は、毎食のテーブルに乗るのが山菜でしたが、スドゲやフキ、タラッポは「うめがすなやー」と、だんらん時の声が今でも聞こえてきそうです。

中学を卒業後は、親友たちと同じように高校へ進学を希望していましたが、家が裕福ではないことに加え、5人兄弟中3人が年子ということもあり、自分の口から進学をしたいとは言えませんでした。

卒業式の日が、東京への旅立ちの日になりました。翌日が、理美容学校の入学試験だったのです。理容師としてコンクールで日本一、世界大会で国際大賞に輝き、日の丸をパリの地で揚げられたのは、大好きな故郷のプライドがあったからだと思っています。

今も衷心にあるのは「自分にはこの道しかないと思って生きろ。そうすると、その道がお前がなりたいお前に育ててくれる。しっかり頑張れ」と、東京に旅立つ前の晩に教えてくれた父の言葉です。人生の白秋期から玄冬期に差し掛かるこれからは、数えきれない恩を返すのではなく、恩送りが故郷に感謝をすることと捉えています。

おらほの産直

豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」

野菜は産直ならではの鮮度。人気の夏野菜やおすすめ商品を揃え、スタッフが皆さんの来館をお待ちしています。

今月は、豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」の志賀元一組合長にお話を伺いました。

Q「産直がんばる館」の特徴などについて教えてください

産直がんばる館は、JR気仙沼線「陸前豊里駅」の駅舎内にあるので、商品以外にもJRの乗車券や特急券などを販売しています。

陸前豊里駅の駅舎内にあるため、切符も販売しています

Qお勧め商品などを教えてください

今の時期のお勧めは、キュウリ、トマト、キャベツ、タケノコです。

販売している野菜は、全て市内から仕入れており、豊里町域内の契約農家から仕入れた野菜が全体の3分の2を占めています。現在は約70人の組合員がいますが、長く契約している農家が多いため、信頼して、新鮮なおいしい野菜を仕入れることができています。

また、これからのお盆を迎える時期は、お墓参りでお供えする花も人気で、菊などを買い求めるお客さんが多くいます。近くに来た際は、ぜひお立ち寄りください。

店内に並ぶきれいな菊はお盆時期の人気商品

【問い合わせ】豊里地域産物活用施設「産直がんばる館」
☎0225（76）6201

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集！
●8月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、6月28日（金）までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句――

日めくりの暦半ばや半夏生　菅原れい子（迫）
片栗や手打ち蕎麦屋の長き列　及川裕子（東和）
恙なく野良着を脱いで河鹿笛　春日悦子（東和）
沢蟹の音立つ夜の洗面器　首藤恭子（東和）
手を引かれ篦岳山の片栗の花　菅原いよ子（東和）
法螺の音や抜け道に片栗の花　千葉サキコ（東和）
みちのくの奥の古刹や諸葛菜　五十嵐進太夫（中田）

蕗の薹過ぎ去り役の終えりけり　小野寺基（中田）
ひこばえよ伸びよ芽生えよ地に満ちて　菊地完二（中田）
一滴の雫煌き若葉かな　山内晨（中田）
諸葛菜咲かせて村の駐在所　山内雅子（中田）
山百合の馥郁たる香壺に咲く　今野ひろ子（豊里）
母の日や産めや増やせの時代を生き　大友ふき江（津山）
やないづの移転百年春大河　佐藤みゑ子（津山）
永き日やアニメ模様のバス通る　武山よう子（津山）

応募総数31作品

情報広場 Information

夜間納税相談窓口(6月・7月分)

【日時】6月27日(木)
7月25日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部収納対策課(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

催し

市視聴覚センター 映画上映会を開催

【上映作品】ムーミン谷の夏祭り
【日時】7月14日(日)午後1時30分上映開始
【場所】市視聴覚センター(第1研修室)
【対象者】幼児～大人
【入場料】無料
【定員】先着50人
【問い合わせ】市視聴覚センター
☎0220(22)5219

文化活動の成果を発表 第13回登米市民文化祭

【開催日】6月29日(土)、30日(日)
【展示発表】▼29日＝午前10時～午後4時▼30日＝午前10時～午後3時
【ステージ発表】午前10時開演
【場所】登米祝祭劇場
【入場料】300円(高校生以下無料)
【問い合わせ】登米市民文化祭実行委員会(企画部市民協働課内)
☎0220(22)2173

歴史博物館企画展 出来事で振り返る平成展

今回の企画展「平成展・出来事で振り返る登米市の歩み」では平成時代の出来事を年表や関連資料で振り返り、新たな時代の幕開けを祝います。
【開催期間】7月13日(土)～8月25日(日)毎週月曜休館(月曜日が祝日の場合は、翌平日休)
【場所】市歴史博物館
【入館料】無料
■**展示解説**
企画展の見どころと展示資料を学芸員が解説します。
【日時】7月20日(土)／8月10日(土)午前11時～11時30分
※事前の申込不要
【参加費】無料
【問い合わせ】市歴史博物館
☎0220(21)5411

消防団の技術向上 市消防団演習

市内9支団から約700人が参加し、消防技術の成果を披露します。見学ができますので、ぜひご来場ください。
※当日は、災害時の対応として、各町域に消防団員が待機しています
【日時】7月28日(日)午前8時～午後0時30分
【場所】長沼フートピア公園
【問い合わせ】消防本部警防課(消防団係)
☎0220(22)1901

高倉勝子美術館 七夕飾り展開催

10月で開館10周年を迎える高倉勝子美術館「桜小路」アートパルで、米山町の工房「とんぼ玉ぎゃらりぃKei」による、巧みな手わざが見事な七夕飾り展を開催します。
【開催期間】7月14日(日)～8月18日(日)
【お問い合わせ】高倉勝子美術館「桜小路」
☎0220(52)2755

登米懐古館 絵ハガキ展など開催

■**刺繍(ししゅう)画・絵ハガキ展**
登米伊達文庫に残る「刺繍画・絵ハガキ展」を開催します。
【開催期間】6月15日(土)～7月11日(木)
【場所】登米懐古館
【入館料】大人200円、高校生150円、小・中学生100円
■**相模土手見学・北上川舟下り**
企画展「伊達宗直(むねなお)と北上川展」の関連事業として開催します。相模土手を見学し、脇谷船着場まで舟下りします。
【日時】8月4日(日)午前9時～正午
【集合場所】遠山之里駐車場
【参加料】▼高校生以上＝2500円▼小・中学生＝千円
※参加者は、当日の登米懐古館の入館料が無料になります
【募集人数】先着25人
※7月1日から受付開始
【申し込み・問い合わせ】登米懐古館
☎0220(52)3578

水上の戦い 河北レガッタ2000

県内外の企業や大学のほか、佐沼中学校ボート部、佐沼高校ボート部も出場します。ボート競漕(きょうそう)の観戦、応援にぜひ、お越しください。
【開会式】6月28日(金)午後3時30分～
【レース開催日】6月29日(土)、30日(日)
【場所】アイエス総合ボートランド(長沼ボート場)
【同時開催】第14回東北中学校ボート大会
【問い合わせ】河北レガッタ実行委員会
☎0220(23)7633

お神楽やおはやしなど 民俗芸能大会

市内の民俗芸能18団体が出演します。今回は、岩手県立北上翔南高校(北上市)の「鬼剣舞」が特別出演します。
【日時】7月7日(日)午前9時～午後4時
【場所】錦織公民館
【出演団体】▼浅部法印神楽▼上町法印神楽▼加賀野神楽▼館神楽▼山ノ神神楽▼岡谷地神楽▼細野神楽▼嵯峨立神楽▼飯土井神楽▼赤谷神楽▼長下田神楽▼佐沼鹿踊▼とよま囃子▼小島願人踊▼嵯峨立甚句▼巻おいとこ踊▼大網おいとこ踊▼森邑おいとこ踊
【入場料】無料
【問い合わせ】教育委員会教育部文化財文化振興室(文化財文化振興係)
☎0220(34)2332

第4回ふるさと夏まつり in石越のご案内

【日時】7月27日(土)午前10時～午後3時(雨天決行)
【場所】石越小学校
【内容】出店、ステージ演奏、お楽しみ抽選会ほか
【問い合わせ】ふるさと夏まつりin石越実行委員会(事務局＝千田)
☎090(9749)0419

登米総合産業高校で 学校公開週間

地域の皆さんに教育活動を公開します。
【日時】6月27日(木)～7月3日(水)午前9時～午後3時20分
【問い合わせ】登米総合産業高校(担当＝柴、熱海)
☎0220(34)4666

住宅入居者を募集

募集する住宅	
定住促進住宅	中田定住促進住宅1号棟301号室、302号室(3階)(中田町石森字前田88番地1) ▶募集戸数＝2戸(3DK) ▶家賃月額＝3万500円 ▶駐車場なし

【入居資格】住宅に困っている世帯
※定住促進住宅は一定以上の所得があることなどの要件があります
※東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅、石越定住促進住宅は随時入居者を募集しています
※詳しくは、建設部住宅都市整備課まで問い合わせください
【申込期限】7月4日(木)※期限厳守・郵送不可
【申し込み・問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅整備係)
☎0220(34)2316

警戒レベル4で全員避難を

水害や土砂災害発生の危険が高まったときに、危険度が分かりやすいように、避難情報と避難行動の対応を明確にした5段階の警戒レベルが設定されました。警戒レベル3または4が発令されたときは、地域の皆さんで声を掛け合って、安全・確実に避難しましょう。

警戒レベル	避難行動	避難情報	発表元
5	既に災害が発生しています 命を守るための最善の行動をしてください	災害発生情報	登米市
4	速やかに避難所へ避難してください 避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くの安全な場所や、自宅内のより安全な場所に避難しましょう	避難勧告 避難指示(緊急)	登米市
3	避難に時間がかかる高齢者などの要配慮者は避難を開始してください その他の人は避難の準備をして自発的に避難をしてください	避難準備・高齢者等避難開始	登米市
2	避難場所や避難経路の再確認をするなど、避難に備え自らの避難行動を確認してください	洪水注意報 大雨注意報など	気象庁
1	防災気象情報等の最新情報に注意するなど、災害への心構えを高めてください	早期注意情報	気象庁

※避難対象地区と開設する避難所を防災行政無線などでお知らせしますので、早めの避難を心掛けてください
※避難情報が出されていなくても危険を感じたら、自主的に避難してください
【問い合わせ】総務部防災課(防災危機対策係)
☎0220(22)2130

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

情報広場

佐藤達在仏50周年特別展「SATORU」展

登米市出身で、パリ在住の造形作家、佐藤達氏の展覧会を開催します。
【開催日】❶7月2日(火)～9月23日(月)❷10月1日(火)～12月28日(土)
【場所】サトル・サトウ・アート・ミュージアム(中田生涯学習センター内)
【観覧料】無料
【開館時間】午前9時～午後5時(入館は午後4時まで)
【休館日】毎週月曜日(祝日は開館)
【お問い合せ】中田生涯学習センター
☎0220(34)8081

募集

おとなの幾何学絵画教室参加者を募集

【日時】7月6日(土)、13日(土)午前10時～午後3時
※1日だけの参加も可能
【場所】中田生涯学習センター
【講師】佐藤達氏
【参加費】無料
【募集人数】20人
【申込締切】7月1日(月)
【申し込み・問い合わせ】中田生涯学習センター
☎0220(34)8081

都市計画マスタープラン改正案の意見を募集

市は、都市計画の基本的な方針を示す「都市計画マスタープラン」を改定するに当たり、改定案を公表し、皆さんから意見を募集します。
【公表場所】▼建設部住宅都市整備課(中田庁舎2階)▼各総合支所市民課▼市公式ホームページ
【意見の提出方法】公表場所で配布する所定の様式に意見を記入し、持参、郵便、ファクシミリ、電子メールのいずれかの方法で提出してください
※様式は、市公式ホームページからもダウンロードできます
【募集期間】7月16日(火)～8月20日(火)
【その他】❶意見は、改定案作成の参考にします❷個人が特定されない形で、意見を公表する場合があります❸意見に対し、個別に回答はしません
【提出先・問い合わせ】建設部住宅都市整備課(都市整備係)
〒987-0602/登米市中田町上沼字西桜場18番地
☎0220(34)2316
FAX 0220(34)3448
✉jyutakutoshi@city.tome.miyagi.jp

スマート農業・先端技術セミナーの参加者募集

【日時】7月1日(月)午後2時～4時
【場所】中田農村環境改善センター
【対象者】農業者、農業法人など
【内容】❶農研機構東北農業研究センター、宮城県農業・園芸総合研究所講師による講話❷ドローンの活用事例(ドローン展示、デモ飛行を予定)
【参加料】無料
【申込方法】電話、ファクシミリ、電子メールで申し込みください
※ファクシミリ、電子メールの場合は、所属先、住所、氏名、電話番号を記入し「令和元年度スマート農業・先端技術セミナー in 登米 参加希望」と明記してください
※詳細は市公式ホームページをご覧ください
【申し込み・問い合わせ】産業経済部産業連携推進課(産業連携係)
☎0220(34)2549
FAX 0220(34)2802
✉sangyorenkei@city.tome.miyagi.jp

ねんきんだより

年金相談・手続きはぜひご予約を

日本年金機構では、年金相談や年金請求手続きについて、「事前予約」を受け付けています。待ち時間の少ない「予約相談」をぜひご利用ください。
※予約相談希望日の1カ月前から前日まで受け付けています
※申し込みの際は、基礎年金番号が分かるもの(年金手帳や年金証書など)を用意してください
予約方法は、全国共通の予約専用受付電話「0570(05)4890」または、お近くの年金事務所に、電話・来訪時に申し込みください。
【問い合わせ】
▼古川年金事務所
☎0229(23)1200
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

水の大切さ学ぶ北上川の源流見学会

【日時】7月30日(火)午前7時30分出発/午後6時解散予定
【見学場所】▼弓弭(ゆはず)の泉(岩手県岩手郡岩手町)▼旧松尾鉱山新中和処理施設(岩手県八幡平市)
※見学場所は変更になる場合があります
【対象者】小学生以上(小学生は保護者同伴)
【定員】40人(参加者多数の場合は抽選)
【参加費】2千円(小学生千円)
※参加費は、昼食代を含みます。当日ご持参ください
【応募方法】はがきに❶郵便番号❷住所❸参加者全員の氏名(はがき1枚につき5人まで申込可能)❹年齢❺電話番号❻「北上川源流見学会参加希望」と記入の上、ご応募ください
【応募締切】7月10日(水)必着
【申し込み・問い合わせ】水道事業所水道管理課(経営管理係)
〒987-0702/登米市登米町寺池目子待井381-1
☎0220(52)3313

カッパハーフマラソンランナー募集

【開催日】12月1日(日)
【場所】登米総合体育館(とよま蔵ジアム)
【種目】▼ハーフ▼10キロメートル▼5キロメートル▼3キロメートル▼2キロメートル▼2キロメートル親子ペア
【申込方法】❶登米総合体育館に備え付けの申込書に記入し、郵便局で参加費を支払ってください❷大会公式ホームページまたは一般ポータルサイト「RUNNET」にアクセスし、申し込みください
【申込期間】❶6月17日(月)～9月20日(金)(当日消印有効)❷6月17日(月)～10月1日(火)
※定員になり次第申し込みを締め切ります。各種目の定員、参加費や詳細は、大会公式ホームページをご覧ください
【問い合わせ】カッパマラソン実行委員会事務局(登米総合体育館内)
☎0220(53)1155

教育メディア研修受講生を募集

【日時・内容】▼デジタルカメラ/7月23日(火)午前9時～▼ビデオカメラと編集/午後1時30分～
【募集人員】研修項目ごと先着10人(選択して受講可能)
【場所】市視聴覚センター
【受講料】無料
【申込期限】7月19日(金)
【申込方法】電話
【申し込み・問い合わせ】市視聴覚センター
☎0220(22)5219

登米祝祭劇場 7月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
4(木)	●三遊亭遊馬 第5回登米もんじゅ寄席 【開演】午後6時30分 【会場】大ホール 【入場料】1500円	登米祝祭劇場 ☎0220(22)0111
6(土)	●第22回JAみやぎ登米 健康まつり 【開演】午前10時 【会場】大ホール 【参加料】無料	JAみやぎ登米 食農推進課 ☎0220(23)9815
13(土) 14(日)	●農機・自動車・生活・営農資材サマーフェア2019 【開始】午前9時 【会場】大駐車場、小ホール 【入場料】無料	JAみやぎ登米 農機自燃部 ☎0220(34)6731
17(水)	●第11回市民ふれあいコンサート 【開演】午後6時 【会場】大ホール 【入場料】無料(要整理券)	登米法人会 ☎0220(22)6617
21(日)	●全日本吹奏楽コンクール第62回宮城県大会予選登米・本吉地区大会 【開会】午前10時10分 【会場】大ホール 【入場料】500円	中田中学校 ☎0220(34)2241
26(金)～28(日)	●第47回宮城書道研究会 書展 【時間】午前9時30分～午後6時 ※最終日は午後3時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	宮城書道研究会 ☎090(1371)1794

※7月の休館日は、1日、8日、16日、22日、29日です
※入場料は前売り価格です

広告
株式会社 割烹くまがい
・・・働く会社・・・ 法事・宴会
中田中学校通り 0220-34-5002
㈱市民葬祭 誠香社
葬儀からご法要までの一環システム
登米市内ホールは5ヶ所ございます。(お選びいただけます)
24時間受付 0220-34-4856(代表)

広告
人と環境への新しい優しさを目指してお気軽にご相談下さい
株式会社 清建
環境プロバイダ
本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658
仙台(営)/〒981-3133 宮城県仙台市泉区泉中央3丁目18-1 泉ネットワーク・7ビル 2階
TEL.022-797-5930 FAX.022-797-6980
南三陸(営)/〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313
TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122
URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp
有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430
FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512
宮城県登米市迫町森字平柳14-1
有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431
FAX.0220-22-3495
〒987-0511宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8
厚生労働大臣許可 指定居宅サービス事業所
有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん託児室・保育園
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
[すずらん託児室] TEL.0220-22-7755
登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

楽天イーグルス戦を観戦 青年交流事業を開催

【日時】9月8日(日)午前9時～午後6時ごろ
【募集期間】7月1日(月)～31日(水)
【参加資格】20～40歳の男女
※詳細は問い合わせください
【申し込み・問い合わせ】
▼迫公民館
☎0220(22)7324
▼石越公民館
☎0228(34)2063

大事な命を救うため 普通救命講習会を開催

【日時】7月21日(日)午前9時～正午
【場所】消防防災センター
【定員】30人(先着順)
【申込期限】7月16日(火)
【申込方法】消防署、各出張所にある受講申込書を提出するか、電話で申し込みください
【問い合わせ】消防署救急係
☎0220(22)2119

オレンジカフェ 癒しの音楽カフェ開催

【日時】7月13日(土)午後1時30分～3時30分
【場所】みんなの家 錦織
【参加費】100円(定員40人)
※詳細は問い合わせください
【予約・問い合わせ】NAOM USIC OFFICE(担当＝山本)
☎090(7329)4277

お知らせ

軽減税率制度に係るシステム導入など支援

軽減税率制度導入に伴い、中小企業・小規模事業者に、レジ、受発注や請求書管理システムの導入、改修費用を支援しています。
【補助金に関する問い合わせ】
▼軽減税率対策補助金事務局
☎0120(398)111
【制度に関する問い合わせ】
▼消費税軽減税率電話相談センター
☎0120(205)553
▼ナビダイヤル(通話料がかかります)
☎0570(030)456
※受付時間は平日午前9時～午後5時

ため池の水難事故防止と安全管理について

毎年、農作業が盛んになるこの時期は、水路やため池の水量が多くなり、子どもたちが転落する事故や高齢者の水難事故が発生しています。水路やため池の近くで遊ばせないなど、子どもや高齢者のいる家庭では注意喚起が大切です。

農業用ため池を管理している場合は、日ごろからため池やその周辺などを巡視・点検し、危険箇所がないか確認してください。また、事故が起きないよう、未然に防止対策をするなど、ため池の適切な保全・安全管理への協力をお願いします。
【問い合わせ】産業経済部農村整備課(計画係)
☎0220(34)2709

差し押さえ動産をインターネットで公売

【公売方法】せり売り
【公売場所】ヤフー株式会社が提供する公売のインターネットオークションシステム上
【URL】https://koubai.auctions.yahoo.co.jp
【公売公告】6月20日(木)から各総合支所の掲示板に公示
【日程】7月4日(木)午後1時からインターネットで閲覧可能
【参加申込期間】7月4日(木)午後1時～24日(水)午後11時
【入札期間】7月30日(火)午後1時～8月1日(木)午後11時
【問い合わせ】総務部収納対策課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

孫育てを支援 祖父母手帳を配布

祖父母手帳は、現代の子育ての常識や孫育てのヒントなどを掲載しています。
【配布対象者】市内に住所がある未就学児のいる父、母または祖父母で希望する人
【配布方法】各総合支所で出生届などを受理する際に配布するほか、希望する対象者には随時配布しますので、各総合支所窓口にお申し出ください
※詳細は市公式ホームページをご覧ください
【問い合わせ】福祉事務所子育て支援課(子ども保育係)
☎0220(58)5562

地域の集会施設の建設や改修を支援

令和2年度に実施する集会施設新築や改修費用の一部を補助します。
【対象事業】❶集会施設の新築および購入❷集会施設の修繕、模様替え(バリアフリー化を含む)および増築
【補助率および限度額】補助率2分の1以内で❶新築＝1千万円❷修繕、模様替えなど＝250万円
【対象外経費】❶門、柵、植樹などの附帯工事および購入費❷用地の取得費❸既存の建物の解体費❹備品費など
【受付期限】10月31日(木)
※事前に実施日程や対象経費などを相談ください。令和3年度の事業は補助金額などを変更する場合があります
【申し込み・問い合わせ】企画部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

遊休農地の農地利用状況調査を実施

耕作放棄地や不作付け地などの遊休農地は、病害虫や有害鳥獣の発生原因になるなど、周辺環境に悪影響を及ぼす恐れがあります。遊休農地の発生防止・解消や実態把握、農地の違反転用を防ぎ、有効に利用するため、市内全域で農地利用状況調査(農地パトロール)を実施します。調査の際は、農地に立ち入り、状況写真を撮影する場合がありますので、ご理解とご協力をお願いします。
【調査時期】7月上旬～9月
【調査員】農地利用最適化推進委員および農地利用状況調査員
【問い合わせ】農業委員会事務局(農地管理係)
☎0220(34)2317

身に覚えのないはがき届く 架空請求詐欺に注意

5月20日から「総合消費料金未納分訴訟最終通知書」と題した架空請求詐欺のはがきが、市内の複数の自宅に届いています。はがきには、指定された裁判を欠席すると財産の差し押さえになると記載されており、差出人は「民事訴訟管理センター」となっています。

身に覚えのないはがきが届いても、記載されている番号に電話せず、最寄りの警察署、交番や駐在所に通報願います。
【通報・相談先】
▼110番通報
▼佐沼警察署
☎0220(22)2121
▼登米警察署
☎0220(52)2121

三陸自動車道 通行止めのお知らせ

路面劣化補修などのため、次の期間で上下線が夜間通行止めになります。また、左記の期間以外にも通行止めになる場合があり、予定より早く終了する場合もあります。
【通行止め期間・区間】❶南三陸海岸IC～小泉海岸IC／6月24日(月)～25日(火)❷三滝堂IC～南三陸海岸IC／6月26日(水)～28日(金)❸桃生津山IC～三滝堂IC／7月1日(月)～5日(金)❹河北IC～桃生津山IC／7月8日(月)～11日(木)❺石巻港IC～河北IC／7月16日(火)～19日(金)❻鳴瀬奥松島IC～石巻港IC／7月22日(月)～24日(水)
【時間】午後9時～翌朝6時(悪天候を除く)
※迂回路は、国道45号などを利用し、緊急車両は現地の誘導員の指示に従ってください
※通行止めの情報は、仙台河川国道事務所ホームページの「道路通行規制情報」のバナーからもご覧になれます
【問い合わせ】国土交通省仙台河川国道事務所
▼三陸道維持出張所
☎0225(96)7651
▼道路管理第一課
☎022(304)1814

相談

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】7月26日(金)午後1時15分～4時15分
【場所】迫にぎわいセンター
【担当】柳渕勝一(しょういち)(司法書士)
【相談専用電話】
☎0220(34)2308
【相談料】無料(要電話予約)
【問い合わせ】産業経済部商業観光課(商業振興係)
☎0220(34)2734

里親制度説明会 個別相談会を開催

親と一緒に暮らすことのできない子どもを、自らの家庭に迎え入れ、愛情と真心を持って育てる「里親」を募集しており、制度の説明会を開催します。
【日時】7月28日(日)午後1時30分～4時
【場所】迫公民館(1階研修室)
【内容】❶制度の説明❷里親さんの体験談❸個別相談
【問い合わせ】みやぎ里親支援センター けやき
☎022(718)1031

7月の納税

固定資産税・・・・・2期
国民健康保険税・・・2期
介護保険料・・・・・2期
後期高齢者保険料・・1期
水利地益税・・・・・2期
忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で
納期限／7月31日(水)

登米市の人口・世帯数

(令和元年5月末現在)

地区	世帯数	人口(人) 男	女	計(前月比)
迫	7,590	9,912	10,460	20,372 (▲55)
登米	1,805	2,284	2,490	4,774 (▲12)
東和	2,346	3,081	3,186	6,267 (▲10)
中田	5,158	7,671	7,991	15,662 (13)
豊里	2,151	3,226	3,288	6,514 (▲12)
米山	2,824	4,450	4,587	9,037 (▲11)
石越	1,575	2,402	2,400	4,802 (▲12)
南方	2,715	4,203	4,378	8,581 (▲5)
津山	1,157	1,547	1,671	3,218 (▲8)
合計	27,321	38,776	40,451	79,227 (▲112)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和元年5月末現在)※佐沼・登米警察署調べ

	R1	H30	増減数
人身事故発生件数	62件	67件	▲5件
死者数	2人	1人	1人
負傷者数	80人	84人	▲4人
物損事故発生件数	587件	709件	▲122件

※平成31年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

6、7月は、過去10年間の統計上、昼間に発生する死亡事故が夜間の約2倍となっています。また、この時期は二輪車の交通事故が増加します。長距離運転時は定期的に休憩するなど、安全運転を心掛けましょう。

市内放射線の測定結果

測定日:令和元年6月1日 単位:マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.04	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.05	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.04	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載およびメール配信しています。

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙
To Me 広報とめ トゥー・ミー
7 Jul 2019 Vol.290

ときめき人
Tokimeki bito

登米市の自然を残し続けたい 魅力を伝える環境教育リーダー

豊里町・長根
髙橋 由紀子さん
たかはし・ゆきこ
1945年生まれ　　血液型／A型

Profile
登米町三日町生まれ。旧善王寺小、中津山小、豊里小、旧二ツ屋小などで36年間の教員生活を送る。現在は、市の「環境出前講座」で環境教育リーダーとして、児童たちに平筒沼いこいの森を案内している。

「一人でも多くの人に、登米市の自然の良さを感じてほしい。その一心で活動を続けています」とほほ笑む髙橋さん。

活動のきっかけは30年前、平筒沼いこいの森を散歩していたとき。斜面いっぱいに広がるカタクリの美しさに感動し、その光景が頭から離れなくなった。当時、教員だった髙橋さんは、児童たちにも自然の良さを知ってもらい、学びにつなげたいと、校外授業でいこいの森の散策を提案。「始めてみると、教室では落ち着きがない子が自然の中ではリーダーになっているなど、新しい一面を発見できました」。児童が楽しみながら学習することは、意欲的に知ること、学ぶことにつながった。

危険なものを実際に見て、学べることも重要な役割の一つ。「今は危険なものから小さい子を遠ざける人も多くいますが、危険なものだと知っていた方が、自分で考え対処することができるようになります」と、活動中はヘビやハチなどの危険性について必ず説明し、安全を徹底している。

退職した今も、市の環境出前講座などで自然の良さを伝え続ける。「児童たちの多くは、将来、登米市を離れるかもしれません。それでも、帰省した時に自分の子どもを思い出の場所へ連れて行くと思います。そうやって古里の良さが次の世代に伝わり、登米市の自然環境も守られていくと思うんです」―。

今日もいこいの森では、髙橋さんが見守る中、子どもたちが新しい学びを見つけ、成長している。

編集後記

▼数年ぶりに財布を購入。ほぼカードサイズで厚さは1㌢。理想の大きさに出会いました。お札15枚、コイン15枚、カード5枚が収容可能で機能も充実。機能的で極限まで無駄がそぎ落とされた財布を眺めながら、自分自身の無駄も省いていかなければという気持ちになりました。（小野寺）▼ときめき人の髙橋さんを取材した際に、初めて平筒沼いこいの森を訪れました。いこいの森は、地元の吉田コミュニティなどで手入れをしているそうで、歩きやすく自然にあふれたとても居心地の良い場所でした。市内には、まだ知らない素晴らしい場所があると気付かされました。（三浦）▼人間ドックで肺に影があると言われ、精密検査を受けてきました。検査の結果、影の正体は脂肪とのこと。ランニングをしなくなってからどんどん体重が増加し、過去最高を更新中。生活習慣を改善するため、また走り始めようと、5月に訪れた夏空に誓いました。（高橋）

登米市メール配信サービス
（防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。）
https://mail.cous.jp/tomecity/

広報とめ（7月号）
発行日／令和元年6月19日　発行／登米市
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1
編集／総務部市長公室 広報広聴係　印刷／川内印刷株式会社
TEL.0220-22-2090　FAX.0220-22-9164
E-mail:koho@city.tome.miyagi.jp